

令和3年度

事業報告書

自 令和3年4月 1日

至 令和4年3月31日

I 公益目的事業

1 企業経営力強化支援事業

1-1 経営サポート・新事業支援事業

(1) 経営実践セミナー等の開催

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、喫緊の経営課題解決に取り組む事業者及び新たに起業する事業者等に向け各種経営セミナーを企画・実施した。

1) 「EC社内マスター養成講座」(全8回/夜間16時間)

ー自社ECサイトで月商100万円超を達成する戦略をしっかりと学ぶ16時間ー

- ・実施日：令和3年6月29日、7月6日、7月14日、7月20日、7月27日、8月3日、8月17日、8月24日
- ・講師：(資)そふと 代表 我孫子 勝広 氏
- ・受講者：9名

2) 「起業応援セミナー(実践スキルアップ編)」(全5回/夜間10時間)

ー夢を具体的な目標に!“起業する際に大切なポイント”を5回で学ぶセミナーー

<前期>

- ・実施日：令和3年9月1日、9月8日、9月15日、9月22日、9月29日
- ・講師：庄内産業振興センターインキュベーションマネージャー 小林 時男
(資)そふと 代表 我孫子 勝広 氏
- ・受講者：12名

<後期> ※まん延防止等重点措置期間のため全講座オンラインで実施

- ・実施日：令和4年2月9日、2月16日、3月2日、3月9日、3月16日
- ・講師：庄内産業振興センターインキュベーションマネージャー 小林 時男
(資)そふと 代表 我孫子 勝広 氏
- ・受講者：21名

3) 「地域起業・イノベーション推進セミナー」

ー100人の革新者にみる未来の事業の創り方ー

- ・実施日：令和3年11月19日(2時間)
- ・講師：(株)野村総合研究所 2030年研究室長 齋藤 義明 氏
- ・受講者：31名(対面+オンライン)

4) 「中小企業の小さく始めるDX推進セミナー」

ー業務構築アプリ「kintone」で社内データをワンストップで共有ー

- ・実施日：令和3年12月6日(3.5時間)
- ・講師：kintone エバンジェリスト (有)矢内石油 専務取締役 矢内 哲 氏
- ・受講者：9名

5) 産業支援機関等連携推進の実施

産業支援機関、金融機関等との連携によるセミナー・相談会を共催し、それぞれの特色を活かした企業支援を行った。

① 「よろず経営実践塾」(山形県よろず支援拠点との共催)

山形県よろず支援拠点コーディネーターの経営ミニセミナーと相談会を行った。

<経営計画作成の基本>

- ・実施日：令和3年10月12日・26日

- ・講師：山形県よろず支援拠点チーフコーディネーター 勝木 伸哉 氏
- ・受講者：延べ10名
- ・相談者：延べ8名

<コロナ禍による経営改善・事業再生>

- ・実施日：令和3年11月9日
- ・講師：山形県よろず支援拠点サブチーフコーディネーター 鏡 仁 氏
- ・受講者：4名
- ・相談者：4名

<店の価値が伝わる販促チラシ作成のコツ>

- ・実施日：令和3年11月16日
- ・講師：山形県よろず支援拠点コーディネーター 渡邊 香 氏
- ・受講者：6名
- ・相談者：3名

<スマホ時代に大切な集客のキホン>

- ・実施日：令和3年12月7日
- ・講師：山形県よろず支援拠点コーディネーター 我孫子 勝広 氏
- ・受講者：12名
- ・相談者：2名

<Instagram(インスタグラム)ビジネス徹底活用>

- ・実施日：令和3年12月21日
- ・講師：山形県よろず支援拠点コーディネーター 我孫子 勝広 氏
- ・受講者：14名
- ・相談者：4名

②「経営課題相談会」(鶴岡信用金庫との共催)

販路拡大、事業承継、補助金活用等の経営課題解決のため支援機関による個別相談会を行った。

- ・実施日：令和4年3月17日
- ・参加者：8社

6)「起業・経営休日相談会」(オンライン)

- ・実施日：令和4年2月6日(日)、3月6日(日)
- ・講師：庄内産業振興センターインキュベーションマネージャー 小林 時男
- ・参加者：延4名

7)「第3回鶴岡市ビジネスプランコンテスト」開催等業務

鶴岡市ビジネスプランコンテスト協議会と連携しコンテストの周知、最終選考会等の業務を行った。

- ・公募期間：令和3年10月1日～令和4年1月14日
- ・最終審査：令和4年2月19日

(2) 改善指導アドバイザーによる製造業の生産改善相談・指導

1) ものづくり生産改善指導

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため企業訪問によるヒアリング等は行わず、相談があった企業に対するアドバイス・指導を行った。

* (「1-2(2) 起業・ビジネス相談室の運営・ものづくり革新支援」に記載)

(3) 地域企業による改善活動事例発表会の開催

「第13回私のかいぜん発表会」

新型コロナウイルス感染症拡大防止のためオンライン配信で開催した。

- ・実施日：令和3年11月15日～28日（オンライン配信）
- ・発表：地域企業6社による日頃のかいぜん事例の発表
- ・視聴数：44社 699名、アクセス数 2, 667回

1-2 起業家育成施設入居事業者・創業予定者等への経営相談・助言

(1) 起業家育成施設の入居状況（令和4年3月31日現在）

〔入居事業者〕 新規入居事業者3社、退去事業者1社

貸室	事業者名	代表者	業務内容
A 25 m ²	HAYASAKAコーポレーション	早坂 良悦	建築施工・不動産業
	ライフプランニングサービス(同)	佐々木 一広	総合保険代理店業
	NPO 法人やまごや	平向 正包	保健・医療・福祉
B 15 m ²	fiKa(同) く〜たも相談室	今泉 香奈子	障害福祉サービス
	鈴木司法書士事務所	鈴木 敦	司法書士
C 30 m ²	(同) d a n o	伊藤 大貴 難波 竜次	Web サイト制作・広告運用

起業家育成のため、インキュベーションマネージャーが日頃から入居事業者とコミュニケーションを図り、それぞれの課題に対し側面的な支援を行っている。

(2) 起業・ビジネス相談室の運営

山形県よろず支援拠点と連携し、「創業・起業」「ものづくり革新」「Webビジネス」の各支援をはじめ、事業者の販路開拓・商品開発、新たな事業への挑戦などの経営課題に対し、相談・助言サービスや販路開拓・ビジネスプラン作成支援など、地域中小企業・小規模事業者の成長・発展をサポートした。

- ・ 起業・経営支援 具体的な事業構想を持ち、創業・起業をめざす方への支援
相談者数：38名、相談件数：102回
特定創業支援を行った事業者：11名
- ・ ものづくり革新支援 生産現場の改善・品質向上を図ろうとしている製造業への支援
相談件数：2社、研究開発プロジェクト*：1件
*（「3-2 戦略的基盤技術高度化支援事業における研究開発推進事業」に記載）
- ・ Webビジネス支援 EC等販路開拓、Web活用で集客や売上増をめざす企業等への支援
相談件数：997件（山形県よろず支援拠点庄内サテライト実績）

(3) コワーキングスペース鶴岡「エキイチ」の運営

当地域における起業の促進を目的に、起業家やクリエイター、フリーランス等のコミュニケーション・ネットワーク形成のオープンワークスペースとして、鶴岡市起業家育成施設内に開設したコワーキングスペースを運営し、起業家への育成・支援を行った。

※1月27日～3月6日まん延防止等重点措置等のため休館

- ・登録会員数：106名
- ・総利用回数：1, 041回（登録会員等995回、ドロップイン46回）

1-3 企業間・産学交流連携促進事業

(1) 「経営者フォーラム」の開催

経営者の相互交流による経営革新・取引連携の促進を目的に、変化の時こそ必要な経営戦略の意義と考え方をテーマに実施した。

- ・実施日：令和3年12月2日
- ・講師：中小企業基盤整備機構 中小企業アドバイザー 渡辺 進也 氏
- ・受講者：20名

2 産業人材育成事業

2-1 ものづくり中核人材育成事業（鶴岡市産業ひとづくり支援事業）

(1) 品質管理・生産改善研修の開催

品質の良い製品を安定的に生産するために有効な品質管理の手法や、生産管理、製造現場の改善等、生産性向上に関する講座を実施した。

① 「品質管理基礎講座」

- ・実施日：令和3年7月15日（6時間）
- ・講師：QCサークル本部講師/指導員 石原 道明 氏
- ・受講者：9名

② 「品質管理実践講座」

- ・実施日：令和3年8月26日（6時間）
- ・講師：QCサークル本部講師/指導員 石原 道明 氏
- ・受講者：12名

③ 「ものづくりのタイム管理」

- ・実施日：令和3年9月17日（6時間）
- ・講師：生産改善アドバイザー 根岸 進 氏
- ・受講者：7名

④ 「なぜなぜ分析・問題解決」

- ・実施日：令和3年10月8日（6時間）
- ・講師：生産改善アドバイザー 根岸 進 氏
- ・受講者：14名

⑤ 「改善魂のある職場づくり研修」

- ・実施日：令和3年10月29日（6時間）
- ・講師：バリュー・プロダクツ 代表 三宮 直人 氏
- ・受講者：14名

⑥ 「ヒューマンエラー対策セミナー」

- ・実施日：令和3年11月24日（6時間）
- ・講師：バリュー・プロダクツ 代表 三宮 直人 氏
- ・受講者：10名

⑦ 「5S推進研修」

- ・実施日：令和3年11月25日（6時間）
- ・講師：バリュー・プロダクツ 代表 三宮 直人 氏
- ・受講者：5名

2-2 職業能力開発講座事業（鶴岡市産業ひとづくり支援事業）

（1）職業能力開発講座の開催

次世代の地域産業を支える人材の確保と育成を図り、地域における職業能力開発及び経営人材の開発を目的に、職業に必要な技術、技能および知識を習得するための各種の教育訓練や研修を実施した。

1) 階層別講座（4講座）

①「職場リーダー研修」

- ・実施日：令和3年7月6日・7日 全2回（14時間）
- ・講師：ひと組織研究所 代表 田中 成子 氏
- ・受講者：19名

②「中堅社員研修」

- ・実施日：令和3年8月3日・4日 全2回（14時間）
- ・講師：ひと組織研究所 代表 田中 成子 氏
- ・受講者：20名

③「若手社員ステップアップ研修」

- ・実施日：令和3年10月19日（7時間）
- ・講師：ひと組織研究所 代表 田中 成子 氏
- ・受講者：12名

④「管理者研修」

- ・実施日：令和3年10月26日・27日 全2回（14時間）
- ・講師：リーダーシップ・コンサルティング(株) 代表取締役 西村 直哉 氏
- ・受講者：13名

2) 職能別講座（2講座）

①「生産現場の改善と安全」

- ・実施日：令和3年6月19日・7月3日 全2回（12時間）
- ・講師：山形県立産業技術短期大学校庄内校 生産エンジニアリング科 教授 飛田 成浩 氏
- ・受講者：3名

②「機械保全技能検定準備講座」

- ・実施日：令和3年11月12日～12月4日 全3回（18時間）
- ・講師：山形航空電子(株) 松井 朗 氏（機械保全特級技能士）
- ・受講者：8名

3) ビジネス・スキルアップ講座（11講座）

①「データベース入門」

- ・実施日：令和3年6月7日～7月15日 全12回（30時間）
- ・講師：(有)マルチソフト 代表取締役 工藤 良男 氏
- ・受講者：6名

②「女性活躍推進研修」

- ・実施日：令和3年6月29日（7時間）
- ・講師：(株)日本マネジメント協会 後藤 和也 氏
- ・受講者：12名

③「接客・接遇ブラッシュアップ研修」

- ・実施日：令和3年7月20日（7時間）
- ・講師：(株)日本マネジメント協会 秋葉 喜浩 氏

- ・受講者：10名
- ④「OJT指導者研修」
 - ・実施日：令和3年8月5日（7時間）
 - ・講師：(株)日本マネジメント協会 會田 慶宏 氏
 - ・受講者：18名
- ⑤「生産性向上研修」（オンライン研修）
 - ・実施日：令和3年9月3日（6時間）
 - ・講師：(株)インソース 長澤 敦志 氏
 - ・受講者：5名
- ⑥「ロジカル・コミュニケーション」（オンライン研修）
 - ・実施日：令和3年9月7日（7時間）
 - ・講師：リーダーシップ・コンサルティング(株) 代表取締役 西村 直哉 氏
 - ・受講者：10名
- ⑦「リーダーシップ強化セミナー」
 - ・実施日：令和3年9月10日（7時間）
 - ・講師：(一社)新潟県労働衛生医学協会 専務理事 大西 金吾 氏
 - ・受講者：14名
- ⑧「EXCELマクロとVBAプログラミング」
 - ・実施日：令和3年9月27日～11月4日 全12回（30時間）
 - ・講師：(有)マルチソフト 代表取締役 工藤 良男 氏
 - ・受講者：8名
- ⑨「リーダーのためのレジリエンス研修」
 - ・実施日：令和3年10月5日（6時間）
 - ・講師：(株)インソース 長澤 敦志 氏
 - ・受講者：20名
- ⑩「ヒューマンスキル研修」
 - ・実施日：令和3年10月20日（7時間）
 - ・講師：ひと組織研究所 代表 田中 成子 氏
 - ・受講者：13名
- ⑪「調整力発揮研修」
 - ・実施日：令和3年11月9日（6時間）
 - ・講師：(株)インソース 長澤 敦志 氏
 - ・受講者：8名

(2) 企業研修助成事業

中小企業が主体的に行う人材育成の取り組みを支援し、地域における人材の育成と産業の活性化を目的に、鶴岡市内の中小企業が研修を実施するための経費の一部を助成した。

- ・助成事業者：丸善食品工業(株)、金屋(株)、(株)高研 鶴岡工場

(3) 新社会人スタートセミナーの開催

4月就職予定の高校3年生を対象に、新しい職場への定着と早期離職防止をはかり、社会生活の基本知識、ビジネスマナー、基礎的職業能力、生活設計等を身につけるためのセミナーを開催した。また、就職活動を控えた高校2年生向けに職業観の醸成と地域企業に対する就職志向の向上を目的とした職業紹介セミナーを開催した。

- 1) 「新社会人の基礎講座」
 - ・実施日：1回目/令和4年2月14日午前、2回目/2月14日午後（各2.5時間）
 - ・講師：㈱メルサ 専務取締役 鈴木 奈智子 氏（キャリアカウンセラー）
 - ・受講者：1回目/52名、2回目/48名
- 2) 「コミュニケーション・スキルアップ講座」
 - ・実施日：1回目/令和4年2月15日午前、2回目/2月15日午後（各2.5時間）
 - ・講師：ワークショップリーダー 今田 由美子 氏
 - ・受講者：1回目/22名、2回目/35名
- 3) 「実践的ビジネス・接客マナー講座」
 - ・実施日：1回目/令和4年2月16日午前、2回目/2月17日午前（各2.5時間）
 - ・講師：㈱荘内銀行 接遇インストラクター 須佐 恵美 氏
 - ・受講者：1回目/29名、2回目/18名
- 4) 「製造・生産現場の基礎講座」
 - ・実施日：令和4年2月16日午後（2.5時間）
 - ・講師：庄内地域産業振興センター 人材育成・生産改善チーフマネージャー 蓬田 邦彦
 - ・受講者：39名
- 5) 「しごとセミナー」
 - ・実施日：1回目/令和4年3月7日、2回目/3月14日（各2時間）
 - ・内容：高校2年生を対象とした職業説明会
ハローワーク鶴岡 職業講話－高校生の就職をめぐる状況について
地元の6業種（福祉、建設、宿泊、販売、製造2）による“しごと講話”
 - ・受講者：1回目/59名、2回目/2名

3 産学共同研究等促進支援事業

3-1 バイオクラスター形成促進事業（山形県バイオクラスター形成促進事業）

(1) 産学官共同研究コーディネート活動の実施

1) コーディネート体制整備事業

慶應義塾大学先端生命科学研究所（慶應先端研）を中心とした学術研究機関、公設試験研究機関等の情報の収集や連携の強化に努め、県内企業を訪問してバイオ研究の成果や技術シーズを紹介するとともに、ヒアリングやアンケート調査により企業の課題やニーズの探索、新技術・新商品開発等の情報収集を行い、共同研究プロジェクト構築に向けたコーディネート活動を実施した。

- ・コーディネーター配置 2名
- ・訪問実績 県内企業 86社、大学・公設試等 14機関、行政・支援機関 42機関団体

2) 先端バイオテクノロジー活用基盤強化事業

研究員を配置して慶應先端研の研究やバイオ技術事業化支援助成事業の一部について共同研究を支援する等、バイオ研究成果の活用をすすめる活動を実施した。

- ・研究員配置 3名
- ・研究支援 バイオ技術事業化支援事業に係る共同研究 13件
*（「3-1(3) 共同研究シーズ事業化支援事業」に記載）

(2) 産学官研究交流会等の開催

バイオ研究成果を活用した産学官連携の取り組みを広く周知し、県内企業と研究機関との新たな共同研究プロジェクトの創出や県民の理解醸成等を目的にセミナーを開催した。

<やまがたバイオサイエンスセミナー>

・実施日：令和4年1月14日

・内 容：○基調講演 「鶴岡サイエンスパークの最新情報」

慶應義塾大学先端生命科学研究所 所長 富田 勝 氏

○慶應先端研発バイオベンチャー企業の事業概要の紹介

「ヘルスケア・ソリューション・プロバイダーを目指して 主力事業の紹介」

ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ(株) 石原智美 氏 (オンライン)

「メタボローム解析は新たな時代へ～インセムズテクノロジーズの挑戦～」

インセムズテクノロジーズ(株) 代表取締役 平山 明由 氏

○慶應先端研の研究発表

「メタボロミクスが拓く食品・農林水産業～プロセス・マッピングを超えて～」

慶應義塾大学先端生命科学研究所 特任講師 若山 正隆 氏

○バイオクラスター形成促進事業における研究発表の紹介

「メタボローム解析技術が醸す松ケ岡の新たなワイン造り」

エルサンワイナリー松ケ岡(株) 代表取締役 早坂 剛 氏

慶應義塾大学先端生命研究所 研究員 芦野祐尋 氏

「メタボローム解析を活用した鯨肉加工品の開発」

(株)山形丸魚 MS事業部 部長 安藤 裕之 氏

・会 場：鶴岡市先端研究産業支援センター レクチャーホール

・参加者：約123名 (オンライン74名)

(3) 共同研究シーズ事業化支援事業

1) バイオ技術事業化促進事業

慶應先端研との共同研究や、その成果を活用して事業化等に取り組む県内企業等を対象に事業を公募し、研究開発事業費の一部を助成金交付により支援した。

・公募期間：令和3年4月26日～令和3年5月28日

・採択事業：13件、助成金総額 13,273千円

【シーズ探索型 採択7件】

	助成事業名	交付先	助成金額
①	メタボローム解析を活用した熟成りんご酢の開発	(有)壽屋漬物道場 (東根市)	682千円
②	さくらんぼの長期保管技術の検討及び加工食品への展開	角田商事(株) (寒河江市)	798千円
③	メタボローム解析を活用した機能性が高く美味しい鯨肉加工製品の開発	(株)山形丸魚 (天童市)	975千円
④	そばの貯蔵過程における成分変化・物性変化の解明と新たな活用の模索	(株)鈴木製粉所 (山形市)	953千円
⑤	メタボローム解析を活用した新規きのこと菌床の開発	農事組合法人 小国きんたけ工房	480千円
⑥	バラの品種別の香気成分分析とその蒸留精製条件の確立	(株)Rose Cheek (村山市)	460千円
⑦	「鯉」の刺身利用に向けた加工条件の研究	海産工房本間水産(株) (鶴岡市)	361千円

【事業化推進型 採択6件】

①	松ケ岡地域で栽培されたワイン用ブドウの醸造方法の最適化研究	エルサンワイナリー松ケ岡(株) (鶴岡市)	1,228千円
---	-------------------------------	--------------------------	---------

②	品種、精米特性を活かした米麴、甘酒関連製品の製造評価と製品開発	(株)アスク (山形市)	1,755 千円
③	がん細胞に対する高感度分析手法の開発を行い、新規受託解析サービス「オンコメタボライト解析」の事業化を図る	インフィニティ・ラボ(株) (鶴岡市)	2,032 千円
④	米飼料鶏卵を活用した鶏卵加工品の加工過程の分析と商品開発	(株)半澤鶏卵 (天童市)	716 千円
⑤	高精度な長鎖DNA 解読技術と AI 技術を統合した次世代型抗体創薬プラットフォームの開発	(株)MOLCURE (神奈川県)	2,425 千円
⑥	メタボローム解析による美味しい新たな牛肉加工品の開発	(株)なごみ農産 (天童市)	408 千円

2) バイオ関連産業成長促進事業

慶應先端研の研究成果を活用した新製品の販路拡大に取り組む県内企業や、事業拡大のために研究者等を新たに雇用する県内企業に対し助成金交付により支援した。

- ・公募開始：令和3年4月26日（随時受付）
- ・採択事業：1件

【販路開拓型 採択1件】

	助成事業名	交付先	助成金額
①	中小企業テクノロジー展への出展による新規販路拡大	インセムテクノロジーズ(株) (鶴岡市)	86 千円

(4) がんメタボローム研究推進支援事業

国立がん研究センターと慶應義塾大学先端生命科学研究所によるがんメタボローム共同研究を推進するため、鶴岡市先端研究産業支援センター内の国立がん研究センター鶴岡連携研究拠点・がんメタボロミクス研究室において実施する研究プロジェクト活動の支援を行った。

1) 事業推進体制

- ① がん地域医療研究連携協議会の開催
 - ・開催日：令和3年9月14日
 - ・会場：鶴岡市先端研究産業支援センター
- ② がん地域医療研究推進委員会の開催
 - ・開催日：令和3年12月14日
 - ・会場：鶴岡市先端研究産業支援センター

2) 研究プロジェクトの推進

国立がん研究センター、慶應義塾大学先端生命科学研究所、庄内地域産業振興センターの3者で共同研究契約を締結し、2つの研究チーム(研究員1名、研究補助員6名配置)において、がんに関するメタボローム解析を757検体行った。また、蓄積してある解析データのうち、119サンプルについて、代謝経路図や理解しやすい図表を作成しデータベース化を図った。

- ① 代謝物解析研究（チームリーダー：牧野嶋秀樹）

発がんを誘導する代謝産物やがん細胞に特有な代謝産物・代謝経路を明らかにし、有効な新規治療法や創薬の開発につながる研究を推進した。
- ② がん遺伝子産物解析研究（チームリーダー：横山明彦）

がんの発症に関わるMYCというタンパク質と代謝の関係性を明らかにし、白血病等の新たな創薬、診断法の開発を目指した。大日本住友製薬と共同研究を進めていた急性白血病治療薬として創製された新薬候補化合物の臨床試験が令和4年3月に開始された。

3) 外部機関との共同研究

【継続】

- ① ㈱細胞科学研究所(本社/仙台市、生産工場/天童市)
 - ・研究課題：がんの代謝研究に必要な細胞培養用培地の研究開発
 - ・実施期間：平成30年7月1日～令和4年3月31日
- ② 大日本住友製薬㈱(本社/大阪市)
 - ・研究課題：抗がん剤の適用拡大に関する研究
 - ・実施期間：平成31年3月1日～令和5年3月31日
- ③ (一財)鶴岡市開発公社(鶴岡市)
 - ・研究課題：がん細胞と刺胞動物における核酸代謝および脂質代謝の比較研究
 - ・実施期間：令和元年7月1日～令和5年3月31日
- ④ 群馬大学大学院医学系研究科、重粒子線医学研究センター(前橋市)
 - ・研究課題：メタボローム解析を用いる重粒子線の効果予測代謝マーカーの同定
 - ・実施期間：令和3年2月1日～令和5年3月31日

【新規】

- ① 山形大学医学部(山形市)
 - ・研究課題：泌尿器に関する腫瘍の組織を用いた代謝解析と治療予後を予測する代謝バイオマーカー検索
 - ・実施期間：令和3年4月1日～令和5年3月31日
- ② 福井大学医学部内科学(福井市)
 - ・研究課題：メタボローム解析を用いた腫瘍崩壊症候群関連代謝産物の分析と発症予測マーカーの同定
 - ・実施期間：令和3年7月1日～令和5年3月31日

【包括協定】

- ① ㈱高研(東京都)
 - ・目的：健康寿命の延伸を目指して、医療や健康づくり・特に細胞培養におけるコラーゲン担体の有効性をもとに、人材育成、地域連携等について、相互に協力し、双方の発展と充実に寄与する連携を推進する
 - ・実施期間：令和3年11月1日～令和6年3月31日

4) 論文掲載

- ① STAR Protocols
 - ・掲載日：令和3年6月18日
 - ・題目：Protocol for fractionation-assisted native ChIP (fanChIP) to capture protein-protein/DNA interactions on chromatin. (横山チーム)
- ② Scientific Reports
 - ・掲載日：令和3年6月29日
 - ・題目：De novo deoxyribonucleotide biosynthesis regulates cell growth and tumor progression in small-cell lung carcinoma. (牧野嶋チーム)
- ③ eLife
 - ・掲載日：令和3年7月26日
 - ・題目：HOXA9 promotes MYC-mediated leukemogenesis by maintaining gene expression for multiple anti-apoptotic pathways. (横山チーム)
- ④ Neoplasia
 - ・掲載日：令和3年8月2日

- ・ 題 目: Cross-talk among MEN1, p53 and Notch regulates the proliferation of pancreatic neuroendocrine tumor cells by modulating INSM1 expression and subcellular localization. (横山チーム)
- ⑤ Cancer Science
- ・ 掲載日: 令和3年8月2日
 - ・ 題 目: Leukemogenesis via aberrant self-renewal by the MLL/AEP-mediated transcriptional activation system. (横山チーム)
- ⑥ Cell Reports
- ・ 掲載日: 令和3年8月24日
 - ・ 題 目: A histone modifier, ASXL1, interacts with NONO and is involved in paraspeckle formation in hematopoietic cells. (横山チーム)
- ⑦ eLife
- ・ 掲載日: 令和3年8月25日
 - ・ 題 目: HB01-MLL interaction promotes AF4/ENL/P-TEFb-mediated leukemogenesis. (横山チーム)
- ⑧ The FEBS Journal
- ・ 掲載日: 令和3年9月5日
 - ・ 題 目: Role of the MOZ/MLL-mediated transcriptional activation system for self-renewal in normal hematopoiesis and leukemogenesis. (横山チーム)
- ⑨ Frontiers in Pharmacology
- ・ 掲載日: 令和3年9月27日
 - ・ 題 目: Upregulation of thymidylate synthase induces pemetrexed resistance in malignant pleural mesothelioma. (牧野嶋チーム)
- ⑩ Anticancer Research
- ・ 掲載日: 令和3年12月
 - ・ 題 目: Metabolic Alteration in Cancer Cells by Therapeutic Carbon Ions. (牧野嶋チーム)
- ⑪ eLife
- ・ 掲載日: 令和3年12月17日
 - ・ 題 目: A zebrafish embryo screen utilizing gastrulation identifies the HTR2C inhibitor pizotifen as a suppressor of EMT-mediated metastasis. (牧野嶋チーム)
- 5) 学会発表
- ① 第83回 日本血液学会学術集会(on-line)
- ・ 会期: 令和3年9月23～25日
 - ・ 演題: Educational Lecture 13 /The mechanism of MLL-rearranged leukemogenesis and its targeted therapies. (横山明彦チームリーダー)
- ② 第80回 日本癌学会学術総会(on-line)
- ・ 会期: 令和3年9月30日～10月2日
 - ・ 演題: English Oral Sessions Epigenetics. Chairperson: Akihiko Yokoyama
- ③ 第15回メタボロームシンポジウム(on-line)
- ・ 会期: 令和3年10月14～15日
 - ・ 演題: がんにおける核酸代謝制御機構の解明(牧野嶋秀樹チームリーダー)

- ④ Tsuruoka Conference 2021(on-line)
- ・会期：令和4年2月16～17日
 - ・演題：Roles of the ENL/MOZ complex in AF10 fusion-mediated leukemogenesis.
(横山明彦チームリーダー)
- 6) がん地域医療体制・がん地域医療モデル構築に向けた取り組み
がん地域医療体制・がん地域医療モデル構築に向け、国立がん研究センター東病院と荘内病院を専用回線で結ぶ遠隔手術サポートシステム及び遠隔診療システムを整備した。
- 7) 成果を活用した地域振興の推進
- ① Tsuruoka Conference 2021(on-line)の開催
- ・実施日：令和4年2月16～17日
 - ・テーマ：Roles of epigenetic regulators in oncogenic self-renewal
 - ・内容：米国、カナダ、オーストラリア、国内の研究者13名が発表
 - ・参加者：延べ70名（2/16 36名、2/17 34名）
- ② 第3回がんメタボロミクスセミナー(ハイブリッド方式)の開催
- ・実施日：令和4年3月12日
 - ・会場：鶴岡市先端研究産業支援センター
 - ・テーマ：テーマ/小児がん・血液がん医療最前線～最先端治療と今後に向けて～
 - ・講師：国立がん研究センター中央病院 小川千登世 先生
国立がん研究センター東病院 南陽介 先生
 - ・参加者：会場57名、on-line18名
- ③ 第7回NCC-TMCセミナーの開催
- ・実施日：令和3年7月16日
 - ・会場：鶴岡市先端研究産業支援センター
 - ・テーマ：抗がん剤の創薬研究
 - ・講師：国立がん研究センター先端医療開発センター 大橋紹宏氏
国立がん研究センター先端医療開発センター 田中広祐氏
 - ・参加者：15名
- ④ 第8回NCC-TMCセミナーの開催
- ・実施日：令和3年12月7日
 - ・会場：鶴岡市先端研究産業支援センター
 - ・テーマ：フレデリック国立がん研究所(米国)とATOMコンソーシアムの紹介
 - ・講師：Technical Project Manager 大橋尚美氏
 - ・参加者：20名
- 8) 慶應先端研特別研修生の受入れ
平成29年度から慶應先端研特別研修生を受入れ、「将来、博士号をとって世界的な研究者になりたい」という大きな夢を持った高校生を全面的に支援。令和3年度は、鶴岡南高校2年生を受入れ、海洋生物におけるがんの発生機序等の研究について支援した。

3-2 戦略的基盤技術高度化支援事業における研究開発推進事業

国の戦略的基盤技術高度化支援事業補助金を活用し、研究開発及び事業化を図る地域企業、研究機関と共同体を構成し、事業管理機関として研究開発の推進を支援した。

共同体：テクマン工業(株)、山形県工業技術センター

テーマ：形状評価及び外観検査機能を有するプラスチックペレット品質検査システム開発

研究内容：形状・寸法を均一化したペレット材の供給のため、高速なプラスチックペレット専用画像処理技術の開発により、形状及び外観に関するプラスチックペレット品質検査システムを構築した。

研究期間：令和元年度～令和3年度
補助金額：21,016千円（令和3年度）

4 伝統工芸技術伝承・活用促進支援事業

4-1 伝統工芸技術保存事業

地域伝統工芸のひとつである「竹塗り漆器」の振興と技術伝承のため、鶴岡竹塗り同好会の研修活動を支援した。

4-2 鶴岡お菓子まつり共催事業

*新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。

II 収益事業

1 施設管理運営事業

指定管理者として利用者の利便性と窓口サービスの向上等を心がけ、施設の効率的な管理運営を行った。

○庄内産業振興センター施設利用状況（マリカ西館：市民ホール等、マリカ東館：研修室等）

施設別 月別	マリカ西館				マリカ東館						合計
	ホール	大会議室	小会議室1	小会議室2	展示室	研修室1	研修室2	研修室3	研修室4	和室	
4月	1	0	0	0	1	2	3	1	1	0	9
5月	1	0	0	0	0	3	4	2	5	0	15
6月	1	1	0	0	2	8	11	1	6	0	30
7月	0	0	0	0	1	11	8	2	5	0	27
8月	1	0	0	0	2	9	7	3	3	0	25
9月	0	1	0	0	1	6	4	1	5	0	18
10月	3	4	2	0	1	7	6	3	9	0	35
11月	0	4	0	0	3	11	12	4	8	1	43
12月	1	1	1	0	1	10	11	4	4	0	33
1月	2	1	1	0	2	5	4	2	2	0	19
2月	5	4	4	0	5	8	5	5	7	4	47
3月	3	2	2	0	1	11	8	4	12	2	45
合計	18	18	10	0	20	91	83	32	67	7	346

III 法人運営事業

1 理事会・評議員会の開催状況

公益財団法人庄内地域産業振興センター定款第19条及び第37条に基づき、理事長が招集又は決議事項を提案した理事会及び評議員会は次のとおりであり、それぞれ承認を得た。

- 1) 理事会
- | | | |
|----------|------|--------------------------|
| 第1回定時理事会 | 議第1号 | 令和2年度 事業報告及び収支決算の承認について |
| 令和3年6月2日 | 議第2号 | 評議員会へ提出する理事及び監事候補者名簿について |
| 出席理事 6名 | 議第3号 | 評議員会へ提出する評議員候補者名簿について |
| 出席監事 1名 | 議第4号 | 令和3年度 定時評議員会の招集について |
-
- | | | |
|-----------|------|---------------------------|
| 第2回定時理事会 | 議第1号 | 令和4年度 事業計画書及び収支予算書の承認について |
| 令和4年3月30日 | 議第2号 | 給与規程の一部改正について |
| 出席理事 6名 | 議第3号 | 旅費規程の一部改正について |
| 出席監事 2名 | 議第4号 | 評議員会へ提出する理事候補者名簿について |
-
- | | | |
|-----------|------|----------------------|
| 第1回臨時理事会 | 議第1号 | 令和3年度 収支補正予算書の承認について |
| 令和3年4月16日 | 議第2号 | 評議員会へ提出する理事候補者名簿について |
| 決議の省略 | | |
-
- | | | |
|-----------|------|------------------|
| 第2回臨時理事会 | 議第1号 | 理事長及び常務理事の選定について |
| 令和3年6月23日 | | |
| 出席理事 5名 | | |
| 出席監事 2名 | | |
-
- | | | |
|-----------|------|----------------------|
| 第3回臨時理事会 | 議第1号 | 令和3年度 収支補正予算書の承認について |
| 令和3年11月2日 | | |
| 決議の省略 | | |
- 2) 評議員会
- | | | |
|-----------|------|---------------------------|
| 定時評議員会 | 議第1号 | 令和2年度 事業報告について |
| 令和3年6月23日 | 議第2号 | 令和2年度 収支決算の承認について |
| 出席評議員 9名 | 議第3号 | 令和3年度 事業計画書及び収支予算書の報告について |
| 出席理事 5名 | 議第4号 | 任期満了に伴う理事の選任について |
| 出席監事 2名 | 議第5号 | 任期満了に伴う監事の選任について |
| | 議第6号 | 任期満了に伴う評議員の選任について |
-
- | | | |
|-----------|------|------------|
| 第1回臨時評議員会 | 議第1号 | 理事の選任について |
| 令和3年4月27日 | 議第2号 | 評議員の選任について |
| 決議の省略 | | |
- 3) 監事監査 令和3年5月19日 令和2年度 事業報告書・決算報告書の監査業務

2 評議員及び理事・監事の異動

<評議員>

- ・就任 令和3年 4月 森 政之 (鶴岡工業高等専門学校長)
- 令和3年 4月 佐藤 友介 (鶴岡青年会議所理事)

<理事>

- ・就任 令和3年 4月 高橋 健彦 (鶴岡商工会議所専務理事)
- ・退任 令和4年 3月 松田 正彦 (荘内銀行取締役)
- 令和4年 3月 田澤 宏之 (出羽商工会事務局長)

3 事業推進懇談会の開催

まん延防止等重点措置期間のため中止した。(令和4年2月予定)

4 組織・職員体制 (令和4年3月31日現在)

常勤役員(常務理事) 1名、職員 18名、人材派遣 2名 計 21名

<組織図>

